

# 教 育 委 員 会 定 例 会

## 1 開 会

## 2 報 告

報告第 6 号 教育委員会 5 月定例会の会議録について

## 3 議 案

議案第 28 号 日立市立小中学校等学区審議会委員の委嘱について

議案第 29 号 日立市郷土博物館協議会委員の任命について

## 4 その他

- (1) 令和5年第2回市議会定例会について
- (2) 令和4年度審議会等の開催状況について
- (3) 第66回桐生市臨海子ども会の実施について
- (4) 令和5年度日立市職業探検少年団について
- (5) 運動部活動の地域移行等に向けた実証事業について
- (6) 令和5年度夏季教職員研修について

## 5 次回の教育委員会の日程について

令和5年7月27日（木） 午後1時30分から

日立市役所 304・305号会議室

## 6 閉 会

教育委員会 5 月定例会の会議録について

教育委員会 5 月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和 5 年 6 月 2 9 日 提出

日 立 市 教 育 委 員 会  
教 育 長      折 笠 修 平

# 教育委員会会議録（5月定例会）

<u>日 時</u>	令和5年6月7日（水） 午後2時30分から午後3時20分まで
<u>場 所</u>	日立市役所 多目的ホール
<u>出席委員</u>	教育長 折笠 修平 教育長職務代理者 中村 雅利 委 員 上村 由美 委 員 小野 智久
<u>欠席委員</u>	委 員 朝日 華子
<u>委員以外の出席者</u>	教育部長 松本 正生 理事 窪田 康德 総務課長 松本 賢吾 学校施設課長 高瀬 稔 学務課長 芳賀 友博 学務課課長 酒地 康彦 学校再編課長 渡邊 鏡子 生涯学習課長 齋藤 広美 スポーツ振興課長 玉置 伸一 指導課長 多田 賢一 指導課課長 佐川 正城 記念図書館長 鈴木 弘嗣 郷土博物館長 宮内 雅弘 北部学校給食共同調理場長 根田 容子 教育研究所長 横山 宏栄 総務課副参事(兼)庶務係長 西 勇人 総務課副参事(兼)計画財務係長 高橋美奈子 総務課主幹 澤田 貴子 総務課主事 佐藤 友香

## 議 事

### 報 告

報告第 5 号 教育委員会 4 月定例会の会議録について

### 議 案

議案第 1 9 号 令和 5 年度教育委員会 6 月補正予算の提案について

議案第 2 0 号 日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

議案第 2 1 号 日立市奨学生選考委員会委員の任命について

議案第 2 2 号 日立市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について

議案第 2 3 号 日立市社会教育委員の委嘱について

議案第 2 4 号 日立市学校運営協議会委員の任命について

議案第 2 5 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

議案第 2 6 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

### その他

- (1) 令和 5 年度小・中学校等の児童生徒数について
- (2) 令和 5 年度公設児童クラブの児童数について

# 会議の概要

## 1 開 会

教 育 長  ただ今から、教育委員会 5 月定例会を開会します。

  本日は、傍聴希望者が 2 名おります。  
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員  結構です。

## 2 報 告

報 告 第 5 号  教育委員会 4 月定例会の会議録について

教 育 長  まず、報告第 5 号について、御意見等はありませんか。

全 委 員  特にありません。

教 育 長  それでは、本件については、承認されました。

## 3 議 案

議 案 第 1 9 号  令和 5 年度教育委員会 6 月補正予算の提案について

教 育 長  続いて、議事に移ります。  
議案第 1 9 号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長  令和 5 年度教育委員会 6 月補正予算について、提案するもので  
す。

  6 月補正予算額です。

  歳入につきましては、補正額 1 3 億 1 3 3 万円を増額し、補正後  
の額を 1 9 億 1, 5 0 4 万 2 千円とするものです。

  歳出につきましては、補正額 1 4 億 5, 3 8 6 万 2 千円を増額し、  
補正後の額を 7 9 億 8, 3 9 9 万 6 千円とするものです。

  6 月補正予算の内訳です。

  歳入歳出予算、総務費です。

  N o 1、市税等過誤納還付金、6 6 0 万 4 千円は、国からの交付  
金である保育士等処遇改善臨時特例交付金の放課後児童クラブ分  
の精算に伴い、超過交付金の返還費用を計上するものです。交付金  
については、1, 5 7 3 万円の交付を受けておりましたが、令和 3  
年度分の確定額が約 9 1 3 万円となり、その差額を返還するもので

す。

次に、教育費です。

N o 2、部活動地域移行検討事業費、2 2 6 万 3 千円は、県委託金を活用し、運動部活動の地域移行に向け、モデル地区での実践研究を行うものです。具体には、十王中学校運動部の休日部活動の指導を、N P O 法人十王スポーツ文化クラブに委託するものです。十王中の運動部、7 種目、1 1 部活動の指導について、来月 7 月から、第 1 ・第 3 土曜日の月 2 回、実施を予定しております。

続いて、N o 4 から N o 1 4 につきましては、小・中学校等におけるデジタル化の更なる推進に向け申請していた国の交付金、デジタル田園都市国家構想交付金の対象事業に、I C T を活用した学びのハイブリッド化が採択されたことに伴いまして、本交付金等を活用し、I C T 機器等の整備を行うものです。

まず、N o 4、デジタル教科書導入検証事業費、1, 5 9 3 万 4 千円は、主要教科に係る指導者用デジタル教科書を小・中学校等の全学年に整備し、検証を進めるものです。新たに国語や理科など、主要教科の指導者用デジタル教科書を導入します。

次に、N o 6、特別支援学校費、情報教育環境整備事業費、1, 7 5 6 万 1 千円の増額です。今年度、全ての普通教室に電子黒板を賃貸借契約により整備する予定でしたが、今般採択された国の交付金を活用し、備品購入により整備するため、電子黒板等の備品購入費を新たに増額し、当初予算に計上していた賃借料を皆減するものです。

同様に、N o 9、小学校管理費、及び、N o 1 2、中学校管理費の情報教育環境整備事業費につきましても、同じ内容により、それぞれ所要の補正額を計上しております。

次に、N o 1 5、運動公園野球場再整備事業費、1 2 億 6, 3 8 9 万 3 千円の増額です。老朽化した野球場のスタンドを改築するとともに、周辺のリニューアルを進めるもので、国の交付金事業の採択を受けたことから、その改築工事に係る費用を計上しております。財源として、関連歳入、N o 1 6 の国庫支出金、5 億 6, 6 0 0 万円、N o 1 7 の市債、6 億 2, 2 6 0 万円を計上しております。

次に、2 番、継続費補正、追加です。

運動公園野球場再整備事業につきましては、新たな、複数年にわたる事業となりますので、継続費を設定するものです。令和 5 年度から令和 7 年度までの総額を 5 2 億 4 0 6 万円とし、年割額については記載のとおりとするものです。

次に、3 番、地方債補正、追加です。

運動公園野球場再整備事業の財源として発行するもので、限度額を 6 億 2, 2 6 0 万円と定めるものです。

委員 質問です。

まず、指導者用デジタル教科書の検証事業について、指導者用のみで検証できるのでしょうか。

また、昨年度の検証では、それなりの効果があったようですが、教職員の負担が増えることも考えられますし、慣れるまでにも時間が掛かりそうです。そうした面での支援をどのようにするのか、お伺いしたいと思っています。

さらに、検証事業自体は、日立市だけではなくて、他市町村等でもやっているはずなので、そうした面で、他地区の検証と併せて確認する必要があると思うのですが、そのようなところと事業の概略をお伺いしたいです。

個人的な意見になりますけれども、社会科でのデジタル教科書はどれだけの効果があるのかどうか、疑問に思っていました。しかし、昨日、助川中学校に行きましたところ、井上先生が新採の社会科の先生向けにモデル授業をやっている様子を見て、その後の研修会に少し参加させてもらったのですが、その中で、電子黒板と生徒のタブレットをうまく組み合わせて使用することで、効果が出ているということをおっしゃっていました。特に、社会科があまり好きではないという生徒についても、タブレットと電子黒板をうまく組み合わせた授業によって、意欲的に取り組んでいるという報告がありました。社会科も、電子黒板とタブレットをうまく組み合わせることによって、授業の成果が出てくるのではないかと感じました。井上先生は、教務主任でベテランなので、上手に授業ができたということも考えられますが、デジタル教科書や電子黒板をうまく使えば、それなりの効果があるという感じはいたしました。電子黒板は、今年度、全ての学校に行き渡るようですので、ありがたいと思っています。あとは、上手に活用していただくということだけだと思っています。

指導課長 1点目、指導者用デジタル教科書について、指導者用のみで検証ができるのかという御質問ですが、今回の補正予算については、指導者用デジタル教科書の検証ということで、補正を行います。主要5教科で、小学1年生から中学3年生まで導入してみて、どの学年、どの教科で効果があるのかというところを検証しながら、必要な部分に集中して力を入れて、取り組んでいきたいと思っています。学習者用デジタル教科書については、国の方針として、来年度から英語において導入されるということが報道等でも報告されています。各教科の学習者用デジタル教科書の検証については、検討していきたいと考えています。まずは、指導者がデジタル教科書をうまく使いこなして、その後、学習者と考えております。

2点目、教員の負担増について、本市としては、ICT支援員を配置していますが、今回のデジタル教科書については、夏休み中、教職員の時間があるときにセットアップ作業をして、2学期初めか

ら活用できるような形で考えていますので、教職員にとっては、余裕があるときにセットアップ作業ができると思います。また、ICT支援員とともに、指導課職員もサポートしながらやっていきたいと考えております。

3点目の御質問について、指導者用デジタル教科書の検証事業は、今回、市独自で行っております。他市の状況については、まだ確認できていないところがありますが、他市の状況を共有しながら、効果や課題について、検証していきたいと思っております。

委員 ありがとうございます。

検証事業は、市独自でやっているのですね。ただ、ほかの市町村等でも検証はやっているはずですから、是非、情報を手に入れて、参照しながら、突き合わせて見ていただきたいです。国語等、文科系の教科でどのような使い方をするのか、少し疑問があったのですが、研修会の様子を見て、電子黒板など、いろいろなものを組み合わせることによって、効果がありそうだと思います。興味を持っていない子どもにとっても、長期的に取り組めるという良さはあることが分かりましたので、期待をしていきたいと思っております。

今は、デジタル社会になりつつありますが、ペーパーレス会議でタブレットがあっても、メモを取るために資料をプリントアウトしてしまいます。やはり、メモしやすいのは、紙ベース、紙媒体のもので。年齢なのか、若い子どもたちは関係ないのかというところですが、文字は、活字を通して見ることで、少し違うニュアンスがあると思います。日立市はNIEを推進していますが、新聞、紙媒体の良さがありますので、デジタルだけでなく、紙ベースの情報とうまく組み合わせるのが良いと思います。デジタル一辺倒ではなくて、いろいろと組み合わせる、いわゆるハイブリッドという形で、是非、進めていただければと思います。よろしくお願いします。

委員 総務費、市税等過誤納還付金の補正内容について、教えていただければと思います。

生涯学習課長 概算で交付された交付金に関して、各児童クラブから実績の報告が上がってまいりまして、実績よりも交付決定した金額の方が多かったところについて、3月31日をもって、各児童クラブに確定の通知を出しております。その確定額と最初の交付決定額の差額の返還になります。

教育長 それでは、議案第19号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。



教 育 長 議案第19号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 0 号 日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

教 育 長 次に、議案第20号について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 日立市会瀬スポーツ広場の使用期間及び使用時間を定めるため、本規則を制定するものであります。

施設名は自由広場、使用期間及び使用時間については、4月1日から10月31日までは、午前6時から午後9時までとし、11月1日から翌年3月31日までは、午前9時から午後9時までとするものであります。人工芝生で整備されております折笠スポーツ広場と同様です。

本規則の施行期日につきましては、7月1日とするものです。

教 育 長 それでは、議案第20号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第20号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 1 号 日立市奨学生選考委員会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第21号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 市の奨学生を選考する組織である日立市奨学生選考委員会委員は、令和5年5月31日をもって任期満了となりましたので、新たに委員を任命するものです。

新しい委員の任期は、本日6月7日から令和7年5月31日までです。

委員数は、11人です。

新委員について、御説明いたします。

高橋央氏、磯野敦氏は、ともに市議会議員の区分で、それぞれ総務産業委員会、教育福祉委員会からの選出です。

蛭田清孝氏は日立第二高等学校長、高村英季氏は助川中学校長で、教育関係者の区分として、それぞれ所属団体から推薦を頂いております。

教 育 長 それでは、議案第 2 1 号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第 2 1 号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 2 2 号 日立市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について

教 育 長 次に、議案第 2 2 号について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 日立市教育支援委員会委員は、令和 5 年 5 月 3 1 日をもって任期満了となりましたので、新たに委員を委嘱及び任命するものでございます。

任期は、6 月 7 日から令和 6 年 5 月 3 1 日まででございます。

本委員会は、各小・中学校等における校内等判定資料に関することや障害の種類及び程度に応じた教育支援に関することなどについて、審査する組織であり、医師、教育職員、児童福祉施設の職員、学識経験者、市職員の区分による 3 0 名以内の委員をもって、構成するものでございます。

今回、新たに委嘱及び任命するのは、8 名でございます。

特別な教育支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する早期からの一貫した教育支援を充実させるため、役割を果たしてまいります。

教 育 長 それでは、議案第 2 2 号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第 2 2 号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 2 3 号 日立市社会教育委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第 2 3 号について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 日立市社会教育委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を委嘱するものであります。

日立市社会教育委員の任期は 2 年間ですが、新たに委嘱する委員の任期は、本日から前任者の残任期間である令和 6 年 6 月 3 0 日ま

でとなります。

委員16人のうち、2人の方が新任の委員であり、委員交代の理由は、推薦団体の委員の変更を伴うものでございます。

三瓶京子氏は、日立市青少年育成推進会議副会長で、社会教育関係の区分で委嘱するものであります。

福地秀太郎氏は、日立市立小・中学校PTA連合会長で、家庭教育関係の区分で委嘱するものであります。

教 育 長 それでは、議案第23号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第23号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 2 4 号 日立市学校運営協議会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第24号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 助川小学校において欠員が生じたので、新たに委員を任命するものです。

任期は、令和5年6月7日から令和6年3月31日までです。

新委員は、日立駅前交番所長の長谷川将貴氏です。

幅広い意見を取り入れ、学校運営協議会の活性化を図るための新委員の選出になります。

教 育 長 それでは、議案第24号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第24号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 2 5 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第25号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市立図書館協議会委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を任命するものでございます。

日立市立図書館協議会委員の任期は2年間でございますが、新た

に任命する委員の任期は、令和5年6月7日から前任者の残任期間である令和5年8月31日までです。

9人の委員のうち、1人の方を新たに任命するものでございます。

小林真美子氏は、日立市議会教育福祉委員会委員でございます。市議会常任委員会委員の交代に伴いまして、学識経験者の区分で新たに任命するものであります。

教 育 長 それでは、議案第25号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第25号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 2 6 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第26号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市視聴覚センター運営委員会委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を委嘱するものであります。

日立市視聴覚センター運営委員会委員の任期は2年間でございますが、新たに委嘱する委員の任期は、前任者の残任期間であり、令和5年6月7日から令和5年8月31日までです。

11人の委員のうち、3人の方を新たに委嘱するものであります。

小林真美子氏は、日立市議会教育福祉委員会委員であり、市議会常任委員会委員の交代に伴い、市議会議員の区分で新たに委嘱するものであります。

渡邊和重氏は、平沢中学校長であり、日立市学校長会の役員改選に伴い、学校等の代表者の区分で新たに委嘱するものであります。

齋藤広美氏は、市教育委員会生涯学習課長として、前任者の退職に伴い、関係行政機関職員の区分で新たに委嘱するものであります。

教 育 長 それでは、議案第26号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第26号については、原案可決と決しました。

#### 4 そ の 他

##### (1) 令和5年度小・中学校等の児童生徒数について

教 育 長 続いて、その他に移ります。  
その他(1)について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 令和5年5月1日現在の児童生徒数です。  
小学校について、市内では、24校と中里小中学校の前期課程が  
ございますが、今年度の合計児童数は6,753人で、前年度と比  
べると259人の減でございます。普通学級は249クラスで、9  
クラスの減、特別支援学級数が91クラスで、2クラスの減でござ  
います。

中学校について、市内14校と中里小中学校の後期課程で、合計  
生徒数は3,634人でございます。前年度と比べると、198人  
の減です。普通学級数が119クラスで、6クラスの減、特別支援  
学級数が39クラスで、5クラスの減となっております。

日立特別支援学校について、小学部、中学部、高等部の合計児童  
生徒数が、今年度は138人で、前年度と比べますと6人の減でござ  
います。学級数が37クラスで、2クラスの減となっております。

小・中・中里小中・特別支援学校を合わせた児童生徒数は、合計  
1万525人でございます。昨年度と比べますと、463人の減、  
約4.4%の減になります。ちなみに、昨年度は、4.3%の減で  
した。

委 員 質問です。今年度の児童生徒数、小・中学校の第1学年を見ます  
と、小学校では、日高、豊浦、久慈において、第2学年との大きな  
差があります。また、中学校では、助川、豊浦、坂本に大きな差が  
あると思うのですが、何か理由が分かりましたら、教えていただい  
ければと思います。

また、1学年1クラス、1桁の人数のところや、全校で1桁の人  
数の学校における長所と短所を教えていただければと思います。よ  
ろしくお願いします。

学 務 課 長 はっきりとした理由については、つかめていない部分があるの  
ですが、私が以前、勤めていた学校でも、卒業・入学する児童生徒数  
に明らかに幅があるところがあり、毎年、児童生徒数が減少してい  
たことを思い出しました。

その理由が何なのかということですが、保護者の雇用環境であつ  
たり、小学校入学時期に、御家庭が移り住んできて、住宅を建てる

住宅地の問題であったりというところが考えられると思います。

二つ目の御質問について、1桁の人数ということで、いわゆる少人数の指導ということになるかと思いますが、長所、メリットは、子どもたち一人一人に教職員の目がより届く指導ができるということが一つのメリットだと思います。

また、短所については、例えば、体育や音楽、外国語活動など、実施できる活動に制限ができてしまうということがありますが、そういった学校については、例えば、縦割りの活動を行ったりしながら、他の学年と合同で行うことで、活動の場の保障をすることができると思います。

長所、短所とあるかと思いますが、それぞれ工夫した教育活動を各学校で行っていると思っております。

委員 ありがとうございます。

そういった規模の小さい学校において、他校との交流等は、あるのでしょうか。

学務課長 例えば、学校再編を見据えて、学校同士が交流を図っているということは、実践例として聞いております。

## (2) 令和5年度公設児童クラブの児童数について

教育長 次に、その他(2)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 令和5年5月1日現在の利用児童数は、1年生から6年生までで合計1,304人、複数の教室を開設している小学校もございますので、開設教室数は合計で38クラスでございます。なお、今年度も、待機児童は生じておりません。

続きまして、利用児童数の推移でございます。令和元年度から令和5年度までの児童数の推移をお示ししています。全児童数は、中里小中学校、東小沢小学校の児童数を除いた数でございます。全児童数は、毎年減少する傾向がございますので、児童クラブの利用者数については、増加傾向がありますので、反比例となっております。

これからも、学校の協力を得ながら、希望する全ての児童をお預かりできるように、進めてまいりたいと思っております。

## (3) その他

教育長 そのほか、案件はありますか。

郷土博物館長      ギャラリー展「戦時下の新収蔵資料展」について御案内いたします。

こちらは、戦時下の資料を新たに収蔵したもの等を本市が空襲に見舞われた6月から7月にかけて展示しているものでございます。

今回は、昨年度、新たに収蔵した資料の中から、いくつかを展示させていただいております。

チラシの日章旗でございますが、一般的には、寄せ書きが寄せられているものも多く見られるのですが、この資料につきましては、水戸を出てから引き上げるまでを記録した陣中書という非常に珍しい資料になっております。そのほか、複数資料を提示してございますので、是非、御覧になっていただきたいと思います。

生涯学習課長      (口頭説明)

令和5年4月の教育委員会定例会で、その他といたしまして、令和4年度放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の利用者アンケートの実施結果について、御報告をしたところですが、アンケートの自由記載において、放課後児童クラブ利用者から要望が多かった長期休業中のお弁当提供につきまして、公設児童クラブにて、令和5年の夏休み期間中、全校で試行的な実施を検討中であることを御報告いたします。

## 5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長      次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総 務 課 長      令和5年6月29日(木)午後1時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

## 6 閉 会

教 育 長      以上をもちまして、教育委員会5月定例会を終了いたします。

以 上

日立市立小中学校等学区審議会委員の委嘱について

日立市立小中学校等学区審議会委員を別紙のとおり委嘱するものとする。

令和5年6月29日提出

日立市教育委員会  
教育長 折笠修平

---

(提案説明)

日立市立小中学校等学区審議会委員は、令和5年6月30日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱するものであります。

(任期 令和5年7月1日から令和7年6月30日まで)



## 日立市立小中学校等学区審議会委員名簿

(順不同・敬称略)

	氏名	生年月日	住所	所属	選出区分	備考
○	もりやま しゅういち 森山 秀一			助川小学校長	1	
○	たかはた ゆきひろ 高畠 幸浩			金沢小学校長	1	
	なかじま ひろのぶ 中島 裕信			滑川小学校PTA会長	2	R2. 6. 25～
	いなだ ゆうき 稲田 佑樹			河原子中学校PTA会長	2	R4. 6. 23～
	とき よしまる 土岐 美麿			田尻小学校PTA会長	2	R4. 6. 23～
○	はせがわ ようこ 長谷川 陽子			平沢中学校PTA会長	2	
○	くりはら まこと 栗原 誠			滑川中学校PTA会長	2	
○	てるやま あきお 照山 晃央			総務産業委員会委員	3	
	こばやし まみこ 小林 真美子			教育福祉委員会委員	3	R3. 7. 1～
○	いしかわ かおり 石川 香			環境建設委員会委員	3	
	ふくち しゅうたろう 福地 秀太郎			日立市立小・中学校 PTA連合会長	4	R4. 6. 23～
	みなかわ やすひろ 皆川 康博			日立市立小・中学校 PTA連合会副会長	4	R4. 6. 23～
○	おおがね しげき 大金 茂樹			日立市青少年育成推進 会議副会長	4	
	はちだ えつこ 八田 悦子			日立地区交通安全母の会 連合会会計監査	4	H29. 7. 1～
	えんどう たかとし 遠藤 隆利			元学校長	4	H22. 7. 1～
	うえの よしゆき 上野 義幸			元学校長	4	H15. 7. 1～
	おおうち こうへい 大内 康平			元学校長	4	H29. 7. 1～
	たやま やすお 田山 安雄			元学校長	4	H21. 7. 1～
○	おおくぼ けいいち 大窪 啓一			総務部長	5	
	なない のりゆき 七井 則之			生活環境部長	5	R4. 6. 23～

(○は新委員)

- 1 市立小中学校等校長      2 市立小中学校等PTA役員      3 市議会議員  
4 学識経験者                5 市職員

日立市郷土博物館協議会委員の任命について

日立市郷土博物館協議会委員を別紙のとおり任命するものとする。

令和5年6月29日提出

日立市教育委員会  
教育長 折笠修平

---

(提案説明)

日立市郷土博物館協議会委員に欠員が生じたので、新たに委員を任命するものであります。

(任期 令和5年6月29日から令和6年4月30日まで)

## 日立市郷土博物館協議会委員名簿

(順不同、敬称略)

	氏名	生年月日	住所	所属	選出区分	備考
○	ひらさわ かずひこ 平澤 一彦			山部小学校長 (市教育研究会社会科教育部長)	1	
○	いそべ ひろかず 磯邊 裕一			茨城県立日立第一高等学校 ・附属中学校長	1	
	すずき よういち 鈴木 洋一			県北教育事務所主査	1	R 2. 5. 1～
	いわま のぶゆき 岩間 信之			茨城キリスト教大学文学部 文化交流学科准教授	2	H24. 5. 1～
	ほりぐち さとる 堀口 悟			茨城キリスト教大学図書館長 ・文学部教授	2	H28. 5. 1～
	ささおか あきら 笹岡 明			郷土ひたち文化研究会理事	2	H30. 5. 1～
	こんの こうき 今野 幸樹			日立市議会議員 (教育福祉委員会委員長)	2	R 3. 6. 3～
	いけば あきふみ 池辺 明文			日鉱記念館長(J X金属株) 日立事業所総務部長)	3	R 4. 2. 22～
	なぐら ごうじろう 名倉 剛治郎			日立美術協会会長	3	R 2. 5. 1～
	しばた ももえ 柴田 百恵			ひたち生き生き百年塾 推進委員会委員	3	H18. 5. 1～
○	たかくら たくま 高倉 拓真			(株)日立製作所日立事業所 エネルギー総務部 総務グループ部長代理	3	
	みずい わ ひさかつ 水庭 久勝			日立郷土芸能保存会長	3	H18. 5. 1～
	みながわ ゆみこ 皆川 悠美子			日立市らぼーる協会会長	3	H14. 5. 1～
	かこ ゆきこ 加古 由岐子			子ども子育て会議委員	4	H30. 5. 1～

(○は新委員)

1 学校教育関係者

2 学識経験者

3 社会教育関係者

4 家庭教育関係者

## (1) 令和5年第2回市議会定例会について

### 1 会期

令和5年6月14日（水）から6月30日（金）まで【17日間】

### 2 主な質問及び答弁の概要

#### (1) 会派代表質問

粕谷 圭 議員（民主クラブ）

#### ○教育政策について

##### **【教育長の就任から今日までの評価について】**

教 育 長 就任直後からのコロナ禍により、誰もが未経験の教育行政運営となったが、子どもたちの学びを止めることはなかった。市議会と市長の理解に改めて感謝申し上げる。

学校教育については、NIEの導入や中里小中の設置等、生涯学習、スポーツについては、ラジオ体操の普及、スポーツ施設の整備等に取り組んできた。また、スクールカバンの贈呈、学校給食費の完全無償化、児童クラブの待機児童ゼロの実現、奨学金制度の拡充等、子育て支援の一層の充実に努めてきた。

一定の成果があったと認識しているが、その評価は、子どもたちが社会の担い手となり、未来を切り拓く様を鑑みて、行われるべきものとする。

##### **【今後の教育施策の推進についての見解について】**

教 育 長 教育には「不易」と「流行」がある。明治期の磯原尋常小学校長の随筆に、「児童の教育は学校と家庭と力を合わせ、同じうして、始めて、効果を奏する・・・」とあり、学校と保護者の連携の重要性が説かれている。今日のコミュニティ・スクールへと続くものであり、その根底にあるものは、まさしく「不易」である。

現在、学校再編や部活動の地域移行、日立特別支援学校整備基本計画の推進、市民運動公園野球場の再整備等に取り組んでおり、いじめや不登校、ヤングケアラへの支援等の課題もある。保護者やコミュニティを始め、多くの方々との連携により、各種事業を着実に推進し、課題への対策もしっかりと講じていく。

また、学校教育、生涯学習、スポーツについて、今後5年間の施策の方向性を示す計画の改定を進めている。先人たちによる「ひたらしさ」を生かした教育

の成果を受け継ぎながら、変化に適応するために必要なものを計画に位置付けていきたい。計画の推進により、子どもたち一人一人が、自分のよさや可能性を認識し、あらゆる他者を尊重し、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるための資質・能力を育んでいきたい。

引き続き、不易と流行の融合を図り、小川市長が掲げる「元気あふれる日立市の再生」につながる教育行政の推進に尽力していく。

## (2) 一般質問

照山 晃央 議員（市政クラブ）

### ○スポーツを通じたまちづくりの取組について

#### 【スポーツチームとの連携による具体的な取組について】

**教育部長** 本市は、プロ、トップアマチュアの6チームと連携協定を締結している。本市を会場に観戦機会を提供しているほか、無料招待、選手による講習会等を行っている。保育園、幼稚園、小学校等において、子どもたちが選手と触れ合い、スポーツに親しめる機会を設けている。市民がスポーツチームを身近に感じ、興味関心を持って楽しんでもらえるよう、連携して交流機会の提供に取り組んでいる。

#### 【幅広い分野における連携の推進について】

**教育部長** 連携協定は、青少年の健全育成、市民の健康増進、地域の活性化等を目的としている。小学校におけるあいさつ運動やキャリア教育のほか、商業施設における選手と市民の交流、チームのSNSを通じた本市の魅力発信等で連携している。幅広い分野での連携は、生涯スポーツの環境づくりや、まちおこしにつながる。連携協力を強化し、地域に夢や希望を与えられる取組を進めていく。

堀江 紀和 議員（民主クラブ）

○子育て世帯の負担軽減について

**【学校給食費完全無償化の対象者拡充について】**

**教育部長** 県内で人口が多い自治体のうち、小中学校ともに給食費を無償化しているのは本市のみである。無償化していても、私立や市外の学校に通う場合は、対象外としている自治体が多いが、潮来市は給食費相当額を補助している。食物アレルギーで弁当持参の場合も、同様であるが、北茨城市が補助を行っている。今後、国の動向や先進事例等を踏まえながら、給食費無償化の在り方を検討していく。

**【スクールカバンの配布について】**

**教育部長** ランドセルについては、学校で指定されることがほとんどないため、私立や市外の学校に入学した場合も配布している。一方、スクールカバンについては、中学校ごとに指定されるため、私立や市外の学校に入学した場合は配布していない。しかし、クラブ活動や塾に通う際など、日常的な使い方も可能であると考えられる。今後は、希望者に配布できるよう検討を進めていく。

○奨学金返還支援事業の対象となる奨学金の拡充について

**教育部長** 令和3年度に、市の奨学金に加え、茨城県奨学資金、日本学生支援機構第一種奨学金を支援対象とした。これらは、無利子である点が共通し、学力や家計の基準が類似している。引き続き、事業効果を検証していく。一方、学生支援機構第二種奨学金は、有利子で学力や家計の基準が緩やかである。返還支援事業が魅力ある制度となるよう、第二種奨学金を支援対象とすることも視野に検討していく。

石川 香 議員（アクティブひたち）

○長期休業期間における公設児童クラブのお弁当注文制度の導入について

**教育部長** 議員が提案する「お弁当注文制度」については、公設児童クラブのサービス向上策の一つとして検討を進めてきた。昨年度の利用者アンケートの結果からも、必要性を把握したところである。このため、今年度の夏休みの試行に向け、公設児童クラブを運営する二つの事業者と調整を行っている。今後も、利用者ニーズを把握し、時宜を逃すことなく公設児童クラブのサービス向上を図っていく。

小林 真美子 議員（日本共産党）

○教育行政について

**【全国学力・学習状況調査のC B T化について】**

**教育部長** 全国学力・学習状況調査は、児童生徒の学力や学習状況等を把握・分析することが目的であり、各学校では、調査結果を学習指導の改善・充実に生かしている。国は、C B T※システムの導入を進めている。今回の中学校英語「話すこと」調査は、システム上で音声データを採点者に送信する方法が採られ、本市では大きなトラブルはなかった。今後も、調査結果を教育活動の充実等に生かしていく。

※ Computer Based Testingの略。コンピューターを使用した試験方式のこと。文部科学省は、児童生徒が学校や家庭において学習やアセスメントができる、1人1台端末を活用した「デジタルならではの学び」が実現するとしている。

**【公立小中学校で使用する教科書採択過程の公開及び透明性の確保について】**

**教育部長** 本市は、常陸太田市、北茨城市、高萩市と構成する茨城県第1採択地区教科用図書選定協議会において調査・検討し、教科書を採択している。教科書展示会を多賀図書館で14日間開催し、寄せられた意見は、全て協議会に報告し、協議・検討されている。協議会は非公開であり、開示請求に基づき議事録等を公開している。引き続き、他都市等における情報公開の在り方を調査・研究していく。

(3) 議案質疑

伊藤 智毅 議員（市民ネットワーク風）

○議案第41号 令和5年度日立市一般会計補正予算（第2号）

**【教育費 教育指導費 豊かな心と健やかな体の育成事業費】**

**議員** 事業の内容を伺う。また、日立市の方向性と事業との整合性について伺う。

**教育部長** 県からの委託事業であり、運動部活動の地域移行を進めるための実証事業である。十王中を対象校とし、U P O P O十王スポーツ文化クラブに委託する。原則、第1・3の土曜日は学校管理下の部活動を行わず、当該クラブが技術指導等を行う。対象種目は7種目で、希望する生徒が参加する。活動場所は部活動と同じである。エキスパート指導者や教員OB、部活動指導員等が指導に当たる。

本市は、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団の数が県内最多であり、貴重な財産と捉えている。協力を得て、今回の実証事業と併せ、本市らしい部活動の地域移行を進めていきたい。市内全体の事務局体制やモデルの構築等については、検討委員会で協議を重ねていく。ガイドラインの策定、指導者の確保、費用負担等、課題は多いが、今回の実証事業で得た成果、課題も含め、議論を深めていく。

**【教育費 特別支援学校費 情報教育環境整備事業費】**

**【教育費 小学校管理費 情報教育環境整備事業費】**

**【教育費 中学校管理費 情報教育環境整備事業費】**

議 員 電子黒板等の整備対象となる教室数及び児童生徒数を伺う。また、対象外である特別支援教室の数及び児童生徒数、その理由及び対策について伺う。さらに、期待される効果、課題及びその対策について伺う。

教育部長 電子黒板を全普通教室に整備する。新たに348教室に整備し、既存の73台と合わせ、全児童生徒10,525人中、9,765人に対する整備となる。

電子黒板の長所として、クラス全員が学習内容や課題を共有しやすいことがある。特別支援教室は130あり、760人が在籍しているが、個々に応じた学習指導が行われ、普通教室で学習する場合もある。このため、普通教室から整備することとした。特別支援教室への整備は、学校の意見を聞きながら検討していく。

電子黒板は、視覚に訴えることで児童生徒が授業を理解しやすく、効果的な活用が期待される。授業準備の効率化による教員の負担軽減も期待される。教員の活用スキルの平準化が課題であり、操作研修やICT支援員の派遣に取り組んでいく。

**【教育費 体育施設費 運動公園野球場再整備事業費】**

議 員 各年度の事業内容、財源構造及び使用できない期間の対策と広報について伺う。

教育部長 令和5年度は、既存施設の解体、内野観客席の改築を行う。令和6年度から、内野観客席の改築に加え、グラウンド拡張、照明設備設置、多目的広場整備等を進め、令和8年4月の供用開始を目指している。国の都市構造再編集中支援事業補助を財源とし、補助率は事業費の45%、残りの90%に地方債を充てる。工事期間中は、市内や県北地域等の代替施設を調整し、周知・広報にも努めていく。



篠田 砂江子 議員（公明党）

○議案第41号 令和5年度日立市一般会計補正予算（第2号）

【教育費 特別支援学校費 情報教育環境整備事業費】

【教育費 小学校管理費 情報教育環境整備事業費】

【教育費 中学校管理費 情報教育環境整備事業費】

議 員 電子黒板について、リースから購入に変更した理由とメリットについて伺う。

教育部長 当初、5年リースによる整備を予定していたが、本市が国へ提案した「ICTを活用した学びのハイブリッド化事業」が採択され、デジタル田園都市国家構想交付金の活用が可能となった。この交付金を活用して電子黒板を整備する場合、5年リースよりも買取りの方が、市の財政負担が約1.2億円少ないため、OA機器賃借料を減額し、備品購入費を増額するものである。

石川 香 議員（アクティブひたち）

○議案第41号 令和5年度日立市一般会計補正予算（第2号）

【教育費 教育指導費 情報教育環境整備事業費】

議 員 指導者用デジタル教科書を使用する学年と教科について伺う。また、期待される効果について伺う。

教育部長 指導者用デジタル教科書については、今年度から小学校全学年の算数、中学校全学年の社会を整備した。デジタル田園都市国家構想交付金の採択に伴い、小学校全学年の国語、5・6年生の社会、3～6年生の理科を追加整備する。また、中学校全学年の国語、数学、理科、英語を追加整備する。児童生徒の興味・関心を高め、理解度を深めることや、教員の授業準備時間の短縮等の効果が期待される。

【教育費 特別支援学校費 情報教育環境整備事業費】

【教育費 小学校管理費 情報教育環境整備事業費】

【教育費 中学校管理費 情報教育環境整備事業費】

議 員 電子黒板の整備について、今後の整備スケジュールを伺う。

教育部長 補正予算成立後、購入に係る仮契約の進めを。第3回定例会に契約議案を上程する。最短で、11月からの順次整備を見込んでいる。

### 3 教育福祉委員会

#### <議案>

(1) 議案第41号 令和5年度日立市一般会計補正予算（第2号）の所管部分

第1表 歳入歳出予算補正

歳出 第2款 総務費の所管部分

第10款 教育費の所管部分

第2表 継続費補正の所管部分

#### <報告>

(1) 報告第5号 令和4年度日立市繰越明許費繰越しについての所管部分

#### <請願等>

(1) 今回付託されたもの（1件）

- ・ 受理番号3 教科書採択の改善を求める陳情

以 上

(2) 令和4年度審議会等の開催状況について

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
1 日立市奨学生選考委員会  〔奨学生選定の適正を図る。〕	総務課	11人 (2人)	①8/24	11人 (100%)	(1) 令和5年度日立市奨学生の選考について
2 日立市立小中学校等学区審議会  〔教育委員会の諮問に応じ、小中学校等の学区に関する事項を審議し、小中学校等運営の適正を図る。〕	学務課	20人 (4人)			※ 諮問事項がなかったため未開催
3 日立市教育支援委員会  〔教育委員会の諮問に応じ、幼児、児童及び生徒の障害の種類及び程度に応じた教育支援に関する事等について審査し、早期からの一貫した教育支援を充実させる。〕	学務課	28人 (18人)	①10/13	23人 (82%)	(1) 令和5年度小学校(小学部)入学予定児のうち特別な支援が必要と思われるものの就学先について  (2) 小・中学校に在籍している児童生徒の令和5年度における教育措置の変更(特別支援学級への入級)等について
			②10/20	22人 (79%)	
			③11/8	22人 (79%)	
			④12/1	22人 (79%)	
			⑤1/12	20人 (71%)	
			⑥1/24	22人 (79%)	
4 日立市社会教育委員会 議  〔社会教育に関し、教育委員会に助言する。〕	生涯学習課	16人 (8人)	①7/27	14人 (88%)	(1) 令和4年度生涯学習主要事業について (2) 今後の会議の計画について
			②9/21	14人 (88%)	(1) 事業説明 ア 日立市郷土博物館について イ 日立市立図書館について (2) 協議 日立市教育振興基本計画の改定に伴うアンケート調査について

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
			③3/28	12人 (75%)	(1) 日立市教育振興基本計画改定に伴うアンケート調査についての報告 (2) 令和4年度の生涯学習事業についての報告 (3) 令和5年度の生涯学習事業について
5 日立市いじめ調査委員会  〔教育委員会の諮問に応じ、いじめの防止等のための対策及び重大事態に係る事実関係について調査審議する。〕	指導課	10人 (7人)	①3/15	9人 (90%)	(1) 正副委員長選出 (2) 日立市における児童生徒のいじめの状況について
6 日立市立図書館協議会  〔図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べる。〕	記念図書館	9人 (4人)	①2/9	8人 (89%)	(1) 令和3年度業務報告について (2) 令和4年度事業計画について (3) 令和4年度事業の中間報告について  (主な意見等) ア 授業用図書館資料搬送は、日立市独自のサービス。デジタル化や電子書籍で、図書館も変わっていく。期待している。 イ 講演会は非常に良い内容であった。地元根差したものを今後も図書館から発信してほしい。
7 日立市視聴覚センター運営委員会  〔視聴覚センターの運営に関し、教育委員会の諮問に応じる。〕	視聴覚センター	11人 (2人)	①2/13	7人 (64%)	(1) 令和4年度事業報告について (2) 令和5年度事業概要について  (主な意見等) ア 郷土映像教材は、学校現場で使いやすいよう収録時間、形式(データ化)などの工夫に努めてほしい。

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
					イ 関係者の高齢化により継続が危ぶまれる地域活動（再発見ウォークなど）を支援する映像記録があると良い。
<p>8 日立市文化財保護審議会</p> <p>〔教育委員会の諮問に応じ、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議する。〕</p>	郷土博物館	6人 (0人)	①12/8	5人 (83%)	<p>(1) 市指定史跡「木造阿弥陀如来坐像」における現状変更（解体修理）について</p> <p>(2) 県指定歴史資料「5馬力誘導電動機」の国指定有形重要文化財の指定について</p> <p>(3) 県指定彫刻「木造薬師如来坐像」及び市指定彫刻「日光・月光菩薩立像」の所在の変更について</p> <p>(4) 県指定史跡「助川海防城跡」の毀損について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 事務局の提案がおおむね了承された。</p>
			②3/15	5人 (83%)	<p>(1) 市指定工芸品「木造阿弥陀如来坐像」における現状変更（解体修理）の許可申請について</p> <p>(2) 市指定天然記念物「諏訪のヤマザクラ」における現状変更（せん定）について</p> <p>(3) 茨城大学考古学研究室による石名坂・西の妻古墳群の発掘調査について</p> <p>(4) 日立市文化財保存活用事業補助について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 事務局の提案がおおむね了承された。</p>

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
<p>9 日立市郷土博物館協議会</p> <p>〔郷土博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる。〕</p>	郷土博物館	14人 (3人)	①12/21	11人 (79%)	<p>(1) 委員長・副委員長選任</p> <p>(2) 令和4年度の事業について(経過報告)</p> <p>(3) 日立市文化財保存活用地域計画推進事業について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 郷土博物館の魅力向上 魅力的な展示・教育普及事業が多数行われているが、市民の認知度は高くない。広報活動を充実させ、広く市民に利用され、親しまれるようにしてほしい。</p> <p>イ 市内博物館の連携 郷土博物館、日鉱記念館及び日立オリジンパークの連携を深め、相乗効果を得る仕組みづくりを推進してほしい。</p> <p>ウ 文化財保存活用地域計画 地域計画は、自分たちの住んでいる日立がどのようなところかを知ることができる重要なものである。市内の施設等と連携し、幅広い世代を対象に事業を展開してほしい。</p>
			②3/24	9人 (64%)	<p>(1) 令和4年度の事業について(報告)</p> <p>(2) 令和5年度の事業について(案)</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 広報活動の充実 収蔵美術品展のキャッチコピーは、職員の創意工夫により大変目を引くものになっており、注目してもらおうという戦略がうかがわれる。今後もこの姿勢を継続してほしい。</p>

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
					<p>イ より親しまれる博物館 展示事業を始めイベントに様々な工夫がなされている。VR展示の活用による事前学習や、子どもたち向けのイベント等を通じて、より広く親しまれる機会を増やしてほしい。</p>
<p>10 日立市学校給食共同調理場運営審議会</p> <p>〔共同調理場の運営に関し、教育委員会の諮問に応じる。〕</p>	<p>北部調理場</p>	<p>15人 (9人)</p>	<p style="text-align: center;">/</p>	<p style="text-align: center;">/</p>	<p>※ 諮問事項がなかったため未開催</p>

以上

## 日立市奨学生選考委員会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
しもやまだ みきこ 下山田 幹子			市議会議員 (総務産業委員会)	1	R 3. 6. 3～
ちば たつお 千葉 達夫			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R元. 6. 5～
ふくち しゅうたろう 福地 秀太郎			日立市立小・中学校PTA 連合会長	2	R 4. 5. 26～
あおき むつと 青木 睦人			県北地区高等学校長会 (日立第一高等学校長)	2	R 3. 6. 3～
たかはし しゅうじ 高橋 秀治			日立市学校長会 (多賀中学校長)	2	R 4. 5. 26～
さとう かおる 佐藤 薫			日立市連合民生委員児童 委員協議会副会長	3	H28. 12. 22～
たかはた しゅういち 高畠 修一			日立市連合民生委員児童 委員協議会副会長	3	R 5. 1. 26～
かわい きょうこ 河合 恭子			学識経験者(元学校長)	4	H27. 6. 1～
すずき まさと 鈴木 正人			学識経験者(元大学准教授)	4	R元. 6. 5～
おおくぼ けいいち 大窪 啓一			保健福祉部長	5	R 4. 5. 26～
まつもと まさお 松本 正生			教育部長	5	R 4. 5. 26～

1 市議会議員 2 教育関係者 3 民生委員 4 学識経験者 5 市職員



## 日上市立小中学校等学区審議会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所 (所属地)	所属等	選出区分	備考
たさき よしひろ 田崎 喜広			助川中学校長	1	R 3. 7. 1～
なかじま おさむ 中島 修			久慈中学校長	1	R 4. 6. 23～
なかじま ひろのぶ 中島 裕信			滑川小学校PTA会長	2	R 2. 7. 1～
いなだ ゆうき 稲田 佑樹			河原子中学校PTA会長	2	R 4. 6. 23～
わたひき としあき 綿引 栄亮			滑川中学校PTA会長	2	R 4. 6. 23～
みなかわ やすひろ 皆川 康博			中小路小学校PTA会長	2	R 4. 6. 23～
とき よしまろ 土岐 美磨			田尻小学校PTA会長	2	R 4. 6. 23～
すぎもと かずこ 杉本 和子			市議会議員 (総務産業委員会)	3	R 3. 7. 1～
ふじもり ゆか 藤森 結花			市議会議員 (教育福祉委員会)	3	R 3. 7. 1～
こばやし まみこ 小林 真美子			市議会議員 (環境建設委員会)	3	R 3. 7. 1～
くさち まなぶ 草地 学			日上市立小・中学校PTA 連合会顧問	4	R 2. 7. 1～
ふくち しゅうたろう 福地 秀太郎			日上市立小・中学校PTA 連合会長	4	R 4. 6. 23～
ふかや まさゆき 深谷 政幸			日上市青少年育成推進 会議会長	4	H27. 7. 1～
はちだ えつこ 八田 悦子			日立地区交通安全母の会 連合会補佐	4	H29. 7. 1～
えんどう たかとし 遠藤 隆利			元学校長	4	H22. 7. 1～
うえの よしゆき 上野 義幸			元学校長	4	H15. 7. 1～
おおうち こうへい 大内 康平			元学校長	4	H29. 7. 1～
たやま やすお 田山 安雄			元学校長	4	H21. 7. 1～
わたなべ たかし 渡邊 貴志			総務部長	5	R 2. 7. 1～
なない のりゆき 七井 則之			生活環境部長	5	R 4. 6. 23～

- 1 市立小・中学校長    2 市立小・中学校PTA役員    3 市議会議員    4 学識経験者  
5 市職員

# 日立市教育支援委員会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属	選出区分	備考
おかだ まさき 岡田 正樹			日立梅ヶ丘病院長	1	H26. 6. 1～
ほりうち やすはる 堀内 康治			堀内耳鼻咽喉科医院長	1	H20. 6. 1～
あさい じゅん 浅井 淳			日立おおみか病院副院長	1	H30. 6. 1～
ふせや ようこ 伏屋 陽子			サンアイ眼科院長	1	H23. 6. 1～
ふじた たけし 藤田 剛			久慈小学校長	2	R 2. 6. 1～
せ お さかえ 瀬尾 栄			日立特別支援学校長	2	R 4. 6. 1～
さわはた みつこ 澤島 充子			会瀬小学校教諭	2	R元. 6. 5～
うたがわ ちはる 雅楽川 千春			河原子小学校教諭	2	R 4. 6. 1～
すがはら なおみ 菅原 直美			水木小学校教諭	2	R 4. 6. 1～
たない きょうこ 棚井 京子			塙山小学校教諭	2	R元. 6. 5～
さるた かずえ 猿田 和枝			田尻小学校教諭	2	R 4. 7. 19～
う す い かずえ 宇須井 一江			日高小学校教諭	2	R 4. 6. 1～
ふるや あや 古谷 彩			豊浦小学校教諭	2	R 3. 6. 3～
あじま いくこ 安島 郁子			坂本小学校教諭	2	R 3. 6. 3～
なかの みちよ 中野 美千代			楯形小学校教諭	2	H29. 6. 1～
むとう きょうこ 武藤 享子			日立特別支援学校教諭	2	H28. 6. 1～
きむら しげふみ 木村 重文			日立特別支援学校教諭	2	H30. 6. 1～
みうら えりこ 三浦 悦利子			日立特別支援学校教諭	2	R 4. 6. 1～
かわぐち けいこ 河口 恵子			大沼幼稚園教頭	2	R 4. 6. 1～
さとう ちづ 佐藤 千鶴			おおせ保育園長	3	R 4. 6. 1～
おおさわ やすし 大沢 靖司			県教育研修センター主査	4	R元. 6. 5～
は が ともひろ 芳賀 友博			学務課長	5	R 4. 6. 1～
ただ けんいち 多田 賢一			指導課長	5	R 4. 6. 1～
よこやま ひろえい 横山 宏栄			教育研究所長	5	R 4. 6. 1～
やまもと かつよ 山本 克代			教育研究所指導主事	5	R 4. 6. 1～
なかむら だいすけ 中村 大介			障害福祉課長	5	R 3. 6. 3～
むとう さとみ 武藤 さとみ			子どもセンター所長	5	R 4. 6. 1～
たかはし え 高橋 くに江			健康づくり推進課課長	5	R 3. 6. 3～

1 医師      2 教育職員      3 児童福祉施設の職員      4 学識経験者      5 市職員

## 日立市社会教育委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所 (所属地)	所属等	選出区分	備考
あらまき かついちろう 荒蒔 克一郎			日立市学校長会 (諏訪小学校長)	1	R 4. 7. 1～
ひろせ みか 広瀬 美佳			日立市立幼稚園・こども 園長会 (楡形幼稚園長)	1	R 4. 7. 1～
おのせ しずか 小野瀬 静香			茨城県県北生涯学習センタ ー事業グループリーダー	2	R 2. 7. 1～
もちだ ゆきお 持田 幸雄			日立市コミュニティ推進 協議会委員	2	H25. 6. 28～
しばた ももえ 柴田 百恵			ひたち生き生き百年塾 推進本部副本部長	2	R 2. 7. 1～
ふかや まさゆき 深谷 政幸			日立市青少年育成推進 会議会長	2	H28. 7. 1～
なかがわ まさこ 中川 雅子			日立地区保護司会理事	2	H28. 7. 1～
すずき ひろし 鈴木 博史			日立人権擁護委員協議会 委員	2	R 4. 7. 1～
たかの こ 高野 たい子			日立女性フォーラム副会 長	2	R 4. 7. 1～
さかもと たかし 坂本 貴史			日立市スポーツ推進委員 協議会副会長	2	R 4. 7. 1～
まつうら 松浦 みゆき			日立国際交流協議会理事	3	R 2. 7. 1～
くさち まなぶ 草地 学			日立市立小・中学校P T A 連合顧問	3	R 2. 7. 1～
かげやま みき 影山 美樹			(一社) ライフ・ケア・ひた ちすくすく担当主任	3	H30. 7. 1～
もりと ひろこ 森戸 裕子			N P O 法人ひたち親子の 広場代表	3	H30. 7. 1～
とびた たかし 飛田 隆			茨城キリスト教大学教授	4	H22. 7. 1～
こうだ ゆたか 行田 豊			茨城県薬物乱用防止指導 員日立地区協議会監事	4	H22. 7. 1～

1 学校教育関係

2 社会教育関係

3 家庭教育関係

4 学識経験者

## 日立市いじめ調査委員会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所 (所属地)	所属等	選出区分	備考
すえなが じゅんこ 末永 純子			日立港病院医師	1	H26. 11. 1～
こんどう さとし 近藤 識之			近藤法律事務所弁護士	2	H28. 11. 1～
おのせ ひろこ 小野瀬 裕子			茨城県日立児童相談所長	3	R 4. 4. 28～
とみやま あきこ 富山 明子			日立市こども発達相談センター相談員	3	R 4. 4. 28～
やまだ れいこ 山田 禮子			日立人権擁護委員協議会 日立部会人権擁護委員	3	H26. 11. 1～
こいずみ ゆうこ 小泉 優子			大久保中学校長	4	R 4. 4. 28～
とびた たかし 飛田 隆			茨城キリスト教大学児童教育学科教授	5	H28. 4. 1～
さくらい まさかつ 櫻井 昌克			教育委員会指導課生徒指導担当相談員	6	H31. 4. 25～
ひやま じゅんこ 檜山 淳子			子育て支援課長	6	R 4. 4. 28～
おおうち ゆみこ 大内 弓子			女性若者支援課長	6	R 4. 4. 28～

1 精神保健    2 法律    3 心理・福祉等    4 児童等指導    5 学識経験者    6 その他

## 日立市立図書館協議会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所 (所属地)	所属等	選出区分	備考
はが 芳賀 としひで 俊英			田尻小学校長 (日立市教育研究会学校図書館教育研究部長)	1	R 4. 5. 26～
ふくち 福地 しゅうたろう 秀太郎			日立市立小・中学校PTA連合会長	2	R 4. 5. 26～
きくち 菊池 いくこ 幾子			十王図書館ボランティア	2	H21. 9. 1～
いしかわ 石川 よしのり 善憲			久慈交流センター運営委員会委員長	2	H29. 9. 1～
つるおか 鶴岡 いくえ 育枝			ひたち図書館と歩む会会員	2	H25. 9. 1～
ふなだ 船田 ともみ 智美			日立市子育て支援サポーター	3	R 3. 9. 1～
くぼき 窪木 まさひろ 雅啓			前子ども読書活動推進アドバイザー	4	R元. 6. 5～
ちば 千葉 たつお 達夫			市議会議員 (教育福祉委員会)	4	R元. 6. 5～
かわい 河合 きょうこ 恭子			元公立学校長	4	R元. 9. 1～

1 学校教育関係者

2 社会教育関係者

3 家庭教育関係者

4 学識経験者

## 日立市視聴覚センター運営委員会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所 (所属地)	所属等	選出区分	備考
いわなみ えいいち 岩波 英一			日立市文化協会長	1	R元. 9. 1～
よしだ しゅういち 吉田 修一			市議会議員 (教育福祉委員会)	2	R 3. 6. 3～
まえかわ としひこ 前川 敏彦			水木小学校長	3	R 3. 6. 3～
てらかど くみこ 寺門 久美子			大沼幼稚園長	3	R 4. 5. 26～
いいやま なおき 飯山 直樹			公益財団法人日立市民 科学文化財団事務局長	4	R 4. 5. 26～
じけ みちひろ 寺家 通浩			株式会社 JWAY	4	R 4. 5. 26～
みのしま かずお 美濃島 和男			ひたちビデオサロン	4	R 3. 9. 1～
こまた こ 小又 けい子			なでしこ会	4	R 3. 9. 1～
はらだ かずいち 原田 和一			コミュニティ推進課長	5	R 4. 5. 26～
しだ まこと 信太 誠			生涯学習課長	5	R 4. 5. 26～
ただ けんいち 多田 賢一			指導課長	5	R 4. 5. 26～

- 1 学識経験者      2 市議会議員      3 学校等代表者      4 各種関係団体代表者  
5 関係行政機関職員

## 日立市文化財保護審議会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所 (所属地)	所属等	分野	備考
あくつ ひさし 阿久津 久			元茨城県教育財団埋蔵文化財部長 前茨城県県北教育事務所埋蔵文化財指導員	先史 古代	H 4. 5. 1～
こうだ かつひこ 國府田 克彦			元東海村立村松小学校長	学校教育 自然 (地質)	H24. 5. 1～
すずき みつる 鈴木 盈			元助川中学校長	学校教育 地理	H24. 5. 1～
おおくぼ のりみつ 大窪 範光			元茨城高等学校・茨城中学校長	古代 中世	R 2. 5. 1～
たなか ゆたか 田中 裕			茨城大学人文社会科学部教授	先史 古代 文化財	H28. 5. 1～
さがわ たけお 佐川 武男			川一工匠棟梁 伝統建築技能認定者	建造物	H30. 5. 1～

## 日立市郷土博物館協議会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所 (所属地)	所属等	選出区分	備考
あらまき かついちろう 荒蒔 克一郎			田尻小学校長 (市教育研究会社会科研究部長)	1	R 4. 5. 1～
あおき むつと 青木 睦人			茨城県立日立第一高等学校・附属中学校長	1	R 2. 5. 1～
すずき よういち 鈴木 洋一			県北教育事務所主査	1	R 2. 5. 1～
いわま のぶゆき 岩間 信之			茨城キリスト教大学文学部文化交流学科准教授	2	H24. 5. 1～
ほりぐち さとる 堀口 悟			茨城キリスト教大学図書館長・文学部教授	2	H28. 5. 1～
ささおか あきら 笹岡 明			郷土ひたち文化研究会理事	2	H30. 5. 1～
このの こうき 今野 幸樹			日立市議会議員 (教育福祉委員会委員長)	2	R 3. 6. 3～
いけば あきふみ 池辺 明文			日鉱記念館長 (J X金属(株)日立事業所総務部長)	3	R 4. 2. 22～
なぐら ごうじろう 名倉 剛治郎			日立美術協会長	3	R 2. 5. 1～
しばた ももえ 柴田 百恵			ひたち生き生き百年塾推進委員会委員	3	H18. 5. 1～
いながわ おさむ 稲川 修			(株)日立製作所日立事業所総務部庶務課長	3	H30. 5. 1～
みずにお ひさかつ 水庭 久勝			日立郷土芸能保存会長	3	H18. 5. 1～
みながわ ゆみこ 皆川 悠美子			日立市らぼーる協会長	3	H14. 5. 1～
かこ ゆきこ 加古 由岐子			子ども子育て会議委員	4	H30. 5. 1～

1 学校教育関係者

2 学識経験者

3 社会教育関係者

4 家庭教育関係者



## 日立市学校給食共同調理場運営審議会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和5年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所 (所属地)	所属等	選出区分	備考
しもやまだ みきこ 下山田 幹子			市議会議員 (総務産業委員会)	1	R元. 8. 1~
しのだ さえこ 篠田 砂江子			市議会議員 (環境建設委員会)	1	R 3. 8. 1~
ほりえ のりかず 堀江 紀和			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R元. 8. 1~
ふじもり ゆか 藤森 結花			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R元. 8. 1~
にしなりた まこと 西成田 真			西成田医院長	2	H19. 8. 1~
いしかわ さとる 石川 悟			石川クリニック院長	2	H23. 8. 1~
あうち かずひこ 阿内 一彦			(一社)日立薬剤師会長	3	H25. 8. 1~
おおそね ひろこ 大曾根 洋子			(一社)日立薬剤師会理事	3	H23. 8. 1~
はなづか ひさみ 花塚 寿美			日立保健所次長兼衛生課長	4	R 3. 8. 1~
ふくち しゅうたろう 福地 秀太郎			日立市立小・中学校 PTA連合会長	5	R 3. 8. 1~
そのべ せよこ 菌部 聖善子			日立市立小・中学校 PTA連合会副会長	5	R 3. 8. 1~
おその ひろき 於曾能 弘樹			日高小学校長	6	R 3. 8. 1~
すずき みちこ 鈴木 美知子			大沼小学校長	6	R 4. 6. 23~
こにし ゆうこ 小西 優子			茨城キリスト教大学生活科学部食物健康科学科准教授	7	R 3. 8. 1~
すずき ひさえ 鈴木 久恵			健康づくり推進課係長	8	H22. 6. 23~

- 1 市議会議員    2 学校医    3 学校薬剤師    4 保健所職員    5 保護者代表  
6 学校長    7 学識経験者    8 市職員

### (3) 第66回桐生市臨海子ども会の実施について

#### 1 実施概要

##### (1) 趣 旨

桐生市の子どもたちに海洋に親しむ機会を設け、団体行動を通じて生活指導を行い、子どもの健康増進及び健全な子ども会の発展に寄与する。

(2) 主 催 桐生市、桐生市子ども会育成団体連絡協議会

(3) 開催場所 河原子海水浴場

(4) 宿泊施設 河原子旅館組合所属旅館

##### (5) 開催期間

令和5年7月22日(土)から7月24日(月)まで(2団編成1泊2日)

##### (6) 参加者

桐生市の小学3年生以上の子ども会会員及び育成会会員 計480人(予定)

区分	実施期間	子ども会会員	育成会会員	計
第1団	7月22日(土)から23日(日)まで	200人	40人	240人
第2団	7月23日(日)から24日(月)まで	200人	40人	240人

#### 【参考：参加人数実績】

※ ( )は小・中学生の人数

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2～4年度
第1団	264人(167人)	265人(182人)	258人(162人)	中止
第2団	247人(168人)	297人(203人)	167人(98人)	
計	511人(335人)	562人(385人)	425人(260人)	

#### 2 行事内容

##### (1) 開会セレモニー

ア 日 時 7月22日(土)午後1時から

イ 場 所 河原子海水浴場

ウ 内 容 桐生市長、日立市長挨拶、桐生市への記念品贈呈など

##### (2) 緊急時の避難訓練、海水浴、レクリエーション等

#### 3 本市の対応

親善都市との交流を深めるため、1日目及び2日目の昼食について、桐生市子ども会育成団体連絡協議会等に対して助成を行い、事業の安定的な継続を図る。

以 上

#### (4) 令和5年度日立市職業探検少年団について

### 1 目的

小・中学生を対象に、11の職種別の少年団が、それぞれの職業に関係する団体の協力の下、専門的な知識や経験を持つ方の指導を受けながら、各種の職業を探検（見る・聞く・体験）するキャリア教育を提供する。

### 2 活動の経過

	経過
平成18年度	事業開始 農業、林業、水産業、ものづくり、あきんど、IT（後にパソコンに改称）、福祉の7つの職業探検少年団で活動を始める。
平成19年度	科学探検少年団が加わる。（計8団体）
平成20年度	建築デザイン、観光探検少年団が加わる。（計10団体）
平成23年度	メディア探検少年団が加わる。（計11団体）
令和2年度	「福祉」に医療分野を追加し「福祉・医療」とした。

### 3 指導団体

No.	少年団名	指導団体
1	農業	檜村ふぁーむ
2	林業	助川山保全くらぶ、赤羽緑地を守る会
3	水産業	久慈地区水産教室実行委員会、県水産試験場経営普及室
4	ものづくり	日立商工会議所工業部会及び各事業所
5	パソコン	NPO法人コミュニティNETひたち
6	福祉・医療	社会福祉法人 日立市社会福祉協議会
7	科学	NPO法人日立理科クラブ
8	建築デザイン	日立市建設組合、日立建設高等職業訓練校
9	観光	一般社団法人 日立市観光物産協会、市内観光業者
10	メディア	株式会社 JWAY、ひたち生き生き百年塾推進本部
11	あきんど	日立商工会議所商業部会及び各事業所、茨城キリスト教大学

#### 4 活動内容及び団員数

(令和5年6月13日現在)

No.	少年団名	内 容	団員数（人）		
			定員	団員数	
				今年度	昨年度
1	農 業	野菜の種まきや植え付け、収穫や加工などの体験を通して、農業の苦労や喜びを味わうとともに、農業への理解を深める。	10	17	15
2	林 業	森林の観察や植林、間伐等の体験を通して、林業の意義や重要性を学び、林業への理解を深める。	20	9	21
3	水産業	船びき網漁の見学や地魚の調理実習、ビーチクリーンなどを通して、海の大切さを体感し、水産業への理解を深める。	20	33	29
4	ものづくり	工芸品等の作成や工場の見学などを通して、工業の歴史やものづくりの技術を学び、製造業への理解を深める。	10	7	10
5	パソコン	パソコン操作の基礎的知識とプログラム作りを学び、情報処理活用能力検定3級資格の取得を目指す。	10	8	10
6	福祉・医療	世代間の交流や高齢者とのふれあいを図るとともに、ボランティア活動や福祉、介護・医療の重要性の理解を深める。	20	25	22
7	科 学	モーターや電池の作成、理科実験や工作を体験しながら、水力、風力、火力発電所の仕組みや環境の大切さを学ぶ。	20	11	7
8	建築デザイン	道具の種類や使用方法、CADを使った設計技術など、伝統的技法や最新の建築技術を学び、製品作りを体験する。	15	15	14
9	観光	市内の観光について学び、旅館や土産品店等での体験、観光地の見学などを通して、観光全般の理解を深める。	15	20	24
10	メディア	取材や記事の書き方などを学び、自分の考えを伝える力を養い、テレビ、ラジオ等のメディアへの理解を深める。	10	3	6
11	あきんど	「どういうものが、どうやったら、いくらで、なぜ売れたのか」等、売り方の工夫や商売の楽しさ・厳しさを学ぶ。	10	23	9
合 計			160	171	167

以 上

## (5) 運動部活動の地域移行等に向けた実証事業について

### 1 概要

- (1) 国・県では、運動部活動の地域移行に向け、子どもたちが地域でスポーツに継続して親しめる環境整備を進める際の課題解決に取り組むための実証を行うことを目的として、「運動部活動の地域移行に向けた実証事業」を実施している。
- (2) 本市では同事業として、十王中学校の生徒を対象に令和5年4月から休日の部活動の地域移行のための地域クラブを開設している「NPO法人UPOPO十王スポーツ文化クラブ」（以下「十王スポーツ文化クラブ」という。）の取組を申請した。
- (3) 十王スポーツ文化クラブの実証を経て、課題等を整理・検証することで、生徒にとって望ましい持続可能な部活動と学校の働き方改革の実現を図る。

### 2 事業の内容

- (1) 事業名 地域スポーツクラブ活動体制整備事業  
(運動部活動の地域移行等に向けた実証事業)
- (2) 財 源 県委託事業 県10/10
- (3) 内容等 十王スポーツ文化クラブによる、十王中学校における部活動（7種目11部活動）の地域移行に係る取組の実践

### 3 十王スポーツ文化クラブの取組について

- (1) 実施日 月2回（原則第1・3土曜日）1回3時間
- (2) 場 所 十王中学校の部活動場所と同じ
- (3) 内 容 各種目に係る基礎技能向上のための指導
- (4) 開設種目 7種目11部活動（軟式野球、サッカー、男女ソフトテニス、男女卓球、男女バスケット、男女バレー、剣道）

### 4 今後のスケジュール（案）

時 期	内 容
6 月中	茨城県と日立市が委託契約を締結
7 月～	日立市と十王スポーツ文化クラブが委託契約を締結
	事業開始

以 上

## (6) 令和5年度夏季教職員研修について

令和5年6月21日現在

種別	研修会名	日時	会場	対象	講師	テーマ・内容	備考
職層や経験に応じた研修	学級経営研修会 (hyper-QUを活用したよりよい学級づくり)	8月9日(水) 小学校 13:00~14:15 中学校 14:45~16:00	市役所 503・504号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員 (各校1名以上の悉皆)	井口 武俊 (共立女子大学家政学部児童学科 専任教員)	hyper-QUデータプロットの見方 クラスデータをもとに学級アセスメント	
	幼児教育と小学校教育の接続のための研修会	8月22日(火) 午前	市役所 503・504号会議室	保幼小連携コーディネーター (各園、小・義務教育学校各1名以上)	福田 洋子 (県幼児教育アドバイザー、全国幼児教育研究協議会茨城支部参与)	保幼小の連携・接続を更に充実させるための研修(仮)	保・幼・小・中連携委員会との共催
専門性を高める研修	教師力パワーアップ講座①	8月2日(水) 9:30~11:30	市役所 503・504号会議室 (講師:オンライン)	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	佐和 伸明 (柏市立大津ヶ丘第一小学校長)	情報活用能力を育むICT活用	
	教師力パワーアップ講座②	8月4日(金) 9:30~11:30	市役所 304・305号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	加納 寛子 (山形大学准教授、H22科学技術分野文部科学大臣表彰)	AI時代のインターネット使用についての児童生徒への指導の在り方	
	教師力パワーアップ講座③	8月8日(火) 9:30~11:30	市役所 503・504号会議室 (講師:オンライン)	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	原田 豊 (鳥取県立精神保健福祉センター所長、医学博士)	不登校児童生徒への支援と教育相談	
	教師力パワーアップ講座④	8月23日(水) 14:00~16:00	市役所 503・504号会議室	小・中・義務教育学校の教職員	鹿嶋 真弓 (立正大学心理学部教授)	主体的対話的で深い学びにつながる学級づくり・授業づくり	
特別研修	一般教養研修会①	8月10日(木) 9:30~11:30	市役所 503・504号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	生越 達 (茨城大学教育学部教授)	虐待防止及び教職員による保護者・家庭支援の在り方(仮)	
	一般教養研修会②	8月24日(木) 9:30~11:30	市役所 503・504号会議室	幼・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	深谷 佳子 (公認心理師・臨床心理士)	自分を傷つけてしまうところの理解―「褒められたい!」承認を求める子どもたち―	
共催研修	幼稚園・こども園学級経営研修会	7月27日(木) 9:25~12:00	らぼーるひたち	日立市立幼稚園・こども園教育研究会員	倉橋 久美 (市教育委員会指導課指導主事) 広瀬 美佳 (市教育研究所)	幼児一人一人の育ちを支え、主体的に活動できる援助の在り方	幼稚園・こども園教育研究会との共催
	幼稚園・こども園実技研修会	7月25日(火) 14:00~15:30	会瀬青少年の家	日立市立幼稚園・こども園・保育園職員	鈴木 範之 (常磐短期大学幼児教育保育学科 准教授)	保育に活かせるリズム遊びや集団遊び	幼稚園・こども園教育研究会との共催
	中学校 技術・家庭科(技術分野)夏季実技研修会	8月2日(水) 8:45~12:00	坂本中学校	中学校 技術・家庭科(技術分野)担当	鈴木 渉 (日立市立台原中学校教諭)	プログラミング学習における教材作成のための実習	中学校 技術・家庭科(技術分野)研究部との共催
	夏季体育実技研修会	8月22日(火) 9:30~12:00	日立市池の川さくらアリーナ	小・中・義務教育学校の教職員 (各校1名まで)	増子 拓美 (日立市立豊浦中学校教諭)	球技(ベースボール型:ベースボール5)	体育・保健体育研究部との共催
	道徳研究部 夏季研修会	8月8日(火) 14:00~16:00	日立市消防本部	道徳教育研究部員 道徳教育に関心のある教職員	沼田 義博 (那珂市立菅谷東小学校長)	子どもが前のめりになる道徳の授業づくり	道徳教育研究部との共催
	特別支援教育研究部 小・中学校夏季合同研修会	8月4日(金) 9:50~11:40	オンライン (日立特別支援学校多目的室から配信)	市内小・中学校特別支援学級・通級指導教室担当者 ほか	豊田 聡 (日立特別支援学校進路指導主事)	特別支援教育を受ける子どもたちの進路について	特別支援教育研究部との共催
	生徒指導法研修会	7月13日(木) 13:00~14:30	ゆうゆう十王研修室	市内生徒指導主事	高野 孝夫 (市教育委員会指導課指導主事)	・児童生徒の夏休みの生活について ・虐待対応について ・夏季休業明けの対応について	生徒指導研究部との共催
	発達障害の理解と支援研修会	8月7日(月) 午後	市役所 503・504号会議室 (講師:オンライン)	幼・小・中・特別支援学校の教職員、保護者、一般	米澤 好史 (和歌山大学教育学部教授)	未定	こども発達相談センター主催